

2014年11月5日

第

85

号

広報おりつめ

発行 岩手県九戸郡九戸村大字伊保内9-73 社会福祉法人九戸福祉会



社会福祉法人 九戸福祉会 経 営 理 念

- 1、利用者を敬愛し、人権と福祉を守ることを第一に至誠の精神でサービスを提供する。
- 2、利用者・家族・村民の声を受け止め、相手の立場で「見」「聞き」「考え」、サービスの向上に努める。
- 3、情報公開に努め、地域に信頼される社会福祉法人、地域に根ざした施設づくりを目指して、健全な経営に努める。

特別養護老人ホーム 折 爪 荘
 ショートステイおりつめ
 デイ・サービスセンター おりつめ
 ホームヘルプステーション おりつめ
 居宅介護支援センター おりつめ
TEL 0195(42)4165(代)
<http://www.oritsumesou.or.jp/>

グループホーム おりつめ
TEL 0195(42)4111(代)

地域密着型特別養護老人ホーム おりつめの里
TEL 0195(43)3082(代)

特別養護老人ホーム 折爪荘

地域密着型特別養護老人ホーム

敬老会

9月15日、折爪荘敬老会が行われました。
長寿をお祝いし、賞状や記念品が授与されました。
余興では、伊保内婦人会の皆さんから踊りを披露して
いただき、今年も会を盛り上げて
くださいました。

お昼の会食は、味も見た目
も素晴らしく、皆さん笑顔で
食べられていました。



花束贈呈。「これからも元気に長生きしてください。」



伊保内婦人会の皆さんによる素敵な踊り



橋本トミ氏 100歳

内閣総理大臣、岩手県知事より
お祝い状と記念品の贈呈。



九戸村敬老年金・記念品の贈呈。



いつもよりおめかしして、
ちょこっとお化粧もして、
なんか嬉しい様な…照れくさい様な…(笑)



しなやかでゆったりした踊りに、うっとり…



厨房職員によるお祝い膳。



美味しい料理、そして隣には家族…。
笑顔が溢れます(∩^o^)



さつま芋、掘ったどおお !!



昨年よりも大きいさつま芋が
収穫できました。
来年はさらに
大きいさつま芋
を作るぞー !!!

各グループで秋の収穫祭。
瀬月内・はまなすユニット
では芋掘り、こもれびグ
ループでは、かぼちゃ等
を収穫し昼食会を行いました。

収穫の秋

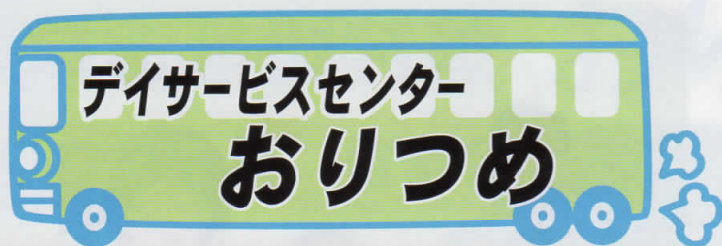


畑で収穫した野菜入りのカレーとかぼちゃスープ
で昼食会 !!



美味しくいただきました !





デイサービス敬老会

デイサービスおりつめでは、9/22～24の3日間、敬老会を行いました。

会の主役である利用者さんの長寿をお祝いしつつ、人生の大先輩である利用者さんへの尊敬と感謝の意を込めて、企画しました。

日本民謡協会岩手九戸会、山根婦人会、ボランティアさんに踊りや唄を披露していただき、笑顔のあふれる会になりました。



見事な踊りを披露して下さった皆さんと一緒に
"ハイチーズ!!"



白寿の記念状をお渡ししました。



楽しいひと時を過ごし、ピース!!



～ 折爪荘にかぼちゃ勢揃い!! ～

今年も利用者さんを楽しませたいとの思いで、家族さんがかぼちゃの作品を飾ってくださいました。

皆さん、とても感激し楽しんでいました。もちろん、記念撮影もバッチリです。



思わず手拍子が出ます。



利用者代表で、感謝の言葉を伝えました。



ほんと、楽しくなります。



かぼちゃと一緒に勢揃い!!!

グループホーム おりつめ

敬老会



9月17日、敬老会を行いました。当日は、よそ行きの洋服に着替え、ちょっぴりお化粧もして少し緊張しながら記念撮影。家族さんや運営推進委員の方も参加して下さい、一緒にお祝いできたこと、とても嬉しく思います。

伊保内保育園児のかわいい踊りや、お楽しみ会の皆さんの踊りを見て楽しみました。最後には、みんなで輪になって“炭坑節”を踊りました。

お祝いに来て下さった皆様、ありがとうございます。



めんこ〜い園児さんから花束もらいました！



「娘さんと一緒に」

職員手作りの贈り物です！！



一緒に炭坑節を踊りました。



笑いあいの
「好きになった人」です♪



「ほ〜れ、
こったにおっきい！」



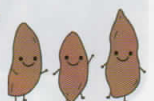
「うんとこしょ！
どっこいしょ！」



まだ、あるかなー？隠れてるかなー？



小さなちいさな畑に、今年も沢山のさつま芋が出来ました。「うんとこしょ、どっこいしょ。」と掛け声を掛けながら掘りました。小さいのから大きいのまでさまざま。最後はみんなで採れたさつま芋を数えました。



地域密着型特養 おりつめの里

おりつめの里 敬老会



**23家族34名の出席
9月15日長寿を祝う**

おりつめの里で3度目の敬老会が行われました。式典では村長はじめ、たくさんの来賓の皆様がご祝いに来て下さいました。記念品や敬老年金等が手渡されました。

第一部は式典、第二部は家族・来賓者・入居者・職員での祝賀会。とても盛り上がりました。

誰もが「この先も健康で長生きをしたい。」と願った敬老の日でした。



村長より、一人ひとりにお祝いの言葉を添えて…。

**90歳以上は9名!!
平均年齢84.2歳**



リボンを使った演技

3ヶ月に1回行われる誕生会に、6月は山根婦人会さん、9月にはひめはたらくこども園の年長組さんが来里し、余興を披露してくれました。ちっちゃな演技者に目を細め喜ぶ入居者でした。



誕生日

おめでとうございます



地域の人と触れ合い ～かぼちゃ祭り～



今年も戸田のかぼちゃ祭りへ行ってきました。「しばらくぶり。」と声を掛けてくれた人達が沢山いました。再会を喜び合ったり、写真協力をしてくれた皆様、ありがとうございます。



厨房スタッフ奮闘記

～ 見栄えの良い料理 ～



今年度、厨房部門の目標の1つに「おいしく楽しみながら食べられる食事の提供」を挙げています。盛り付けや食器を見直すことを重点的に考え、利用者の普段の食事の様子から「食器類の使いやすさ」と「見栄え」はどうすればよくなるかを考え、取り組んでいます。

その取り組みの1つとして、お盆と食器を今までより小さい物に変えました。

これは、お盆に配膳した食事のうち、奥の食器に手をつけていないことがあり、利用者の視界に入っていないために残しているのではないかと考えました。そこで、視界に入りやすいように食器を小さいものにし、全体的にお盆の中央に配膳することで、全体が視界に入るよう工夫しました。また、お盆を小さくすることで食器の遊びも少な



くなりました。食器も持ちやすくなったと利用者からの評判もよく、効果はあったと思います。

また、食器が新しくなったことで調理員も食器に見合った盛り付けを考えるようになり、一石二鳥となりました。

今後は、利用者が施設生活の中で食事をするのが楽しくなるような食事作りを目指し、地域の食材を取り入れ、郷土料理と一緒に作るなど「食べる意欲」が持続できる環境作りに努めていきたいと考えています。

腰痛予防対策

～ 腰痛予防教室の開催 ～

最近、あらゆる仕事で腰痛予防対策が大きく問われています。特に介護の業界では重要な課題です。腰痛が原因で離職を余儀なくされる方もあり、九戸福祉会でも古武術等、研修に取り組んでおりますが、今年度は『簡単にテレビを見ながら誰でも自宅で出来ること』をテーマに研修会を開催しました。

講師に、八戸から介護予防指導士の中村望先生をお願いし、職員一人一人の腰痛アンケートをもとにグループ分けをして身体レベル等みながら進めていただきました。



中村望先生



中村先生の元気にひっぱられ、集中できたストレッチ。充実した研修会となりました。



「いであ…もう無理！」と最初は力手力手の体

意外にも、身体の柔軟性に劣る職員が若い人に多く、自分自身の身体の癖を知ることができ、腰痛予防では柔軟な身体を作ることから始めることが重要であることを学びました。

実際に指導を受けながらストレッチをすることで、つま先に手が届かなかった職員が届くようになったり、O脚が改善されたりと効果を実感することができ、職員も簡単にできるストレッチに驚きと、自信を深めることができました。



利用者の自立支援に向けた取り組み

九戸福祉会では、利用者の自立を支援するために、さまざまな取り組みを行っています。

折爪荘で取り組んでいることの1つで、全国老人福祉施設協議会が主催している「介護力向上講習会」に参加し、自立支援介護・個別ケアの向上を目指しています。

今年は2名の職員が参加していますが、年6回の講義を受けたり、宿題・レポートの提出を行い日々奮闘しつつ、介護力の向上を図っています。

10月には二戸地区自立支援の勉強会があり、折爪荘の古里介護士と山本介護員が事例発表を行いました。少し緊張があったものの、徐々に雰囲気にも慣れ、しっかり発表することができました。

講師や参加者からアドバイスを受たり、他の事業所の事例を聞いたり、自分達の課題の整理やヒントをいただくことができました。

今後は課題である「実践力」を向上できるよう奮闘していきたく考えています。



事例発表する古里介護士と山本介護員



職 員 募 集



九戸福祉会では、高齢者の介護、自立支援のために、共に働いていただける方を求めています。

募集している職種は

- ケアマネージャー
- 看護師
- 介護職員
- 調理員

です。

詳しくは、折爪荘までお問合せください。



【連絡先】

42-4165 (折爪荘 和蛇田達也まで)

総合防災訓練



ここ数年、自然災害などにより防災訓練の意識が高まっています。

九戸福祉会では、毎月避難訓練を行っています。

9月は総合防災訓練ということで、折爪荘の深夜の火災を想定し、九戸分署、地域の協力隊の協力をいただき、避難訓練を行いました。

反省点もあるものの、「年々上手になっている」との評価をいただき、訓練の成果がでてきていることを実感し、今後も改善していきたいと考えています。



あったか～い気持ち ～ありがとうございます～

【ご寄附】

山口裕

【ご奉仕・慰問】

野菊の会、海外派遣友の会、保健推進員、伊保内小学校5年生、ひめぼたのこども園、伊保内保育園、伊保内婦人会、お楽しみ会、日本民謡協会岩手九戸会、二戸健康麻雀ボランティア、高岡金一、松澤トミ、大村貞子、岩崎シミ、松澤義實、藤川恵子、上柿幸子、皆川幸子、千葉ユキ、大川富美子、佐藤敬子、桜庭弘子、冬部八重子、山田キヨエ、日向香、和蛇田つな

(順不同・敬省略)

(平成26年9月1日～平成26年10月15日)



デイお り つ め 敬老会
山根婦人会の皆さんによる余興。

お知らせ

九戸福祉会では、ホームページとスタッフブログを定期的に更新しています。是非、ご覧ください。

ホームページ 折爪荘 <http://www.oritsumesou.or.jp>

スタッフブログ <http://blog.goo.ne.jp/fukushikai>

編集後記

9月下旬にサツマイモ掘りを行いました。思い起こせば1年前、指サイズのものしか採れずちょっぴり残念な収穫でした。今年も利用者と一緒に大収穫を期待して掘りました。結果は期待にはほど遠い感じでした……。しかし！昨年の大きさを超えることが出来たので、利用者・職員ともに大喜びでした。

採ったサツマイモは蒸かしイモにして、美味しくいただきました。

(広報委員会)